

令和4年度第1回兵庫県入札監視委員会会議 議事概要

開催日及び場所	令和4年8月31日(水):TV会議(オンライン開催)		
委員	塚本 隆文 (元兵庫県代表監査委員) 池田 千鶴 (神戸大学大学院法学研究科教授) 興津 征雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 松本 隆行 (弁護士) 堀 智子 (公認会計士)		
対象期間	令和3年12月1日から令和4年3月31日まで		
事務局報告			
議案1 入札及び契約手続の運用状況等に係る報告等について			
対象工事の件数	721件	対象期間中の指名停止件数	8件
対象工事の契約金額合計	59,724,043千円	対象期間中の資格制限件数	0件
対象工事の平均落札率	90.3%	対象工事:対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事	
議案2 抽出した工事の入札及び契約手続に係る審議について			
抽出案件の総数		4件	
うち	一般競争入札	0件	
	公募型一般競争入札	1件	
	制限付き一般競争入札	2件	
	指名競争入札	1件	
	随意契約	0件	
委員からの質問・意見及びそれに対する回答	質問・意見	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	無し		

No.	質 問 ・ 意 見	回 答
1	事務局報告 令和3年度第3回兵庫県入札監視委員会会議 の議事概要について	
2	議題 議案1 入札及び契約手続の運用状況等に係る報告等 について (令和3年12月1日から令和4年3月31日 までの入札・契約状況) ・指名停止基準第3条第5項の適用(指名停止 の解除)について、公訴提起されないという場 合には、嫌疑不十分の場合と、起訴猶予の場 合があるが、解釈上はその両方を含むと言 うことか。	・書類送検されたことで指名停止の案件にな ったが、公訴提起されない場合は起訴猶予を 含め指名停止に該当しないため、指名停止を 解除したものである。
3	議案2 抽出した工事の入札及び契約手続に係る審議 について  (1) 公募型一般競争入札  但馬県民局(新温泉土木事務所)発注 178号浜坂道路Ⅱ期 新釜屋トンネル(仮 称)建設工事  ・総合評価落札方式の技術提案型であるが、施 工体制の確保や地域材料の活用等のようなも のを要求され、具体的にどのように確認や評価 を行っているのか。  ・技術提案内容(品質管理)において差がついた ことが、最終的に評価値に大きく影響したと考 えられるが、どのように評価して差がついたも のなのか。  ・総合評価落札方式の技術提案型で実施した理 由は、当該工事は技術的に非常に難度が高い ということだが、トンネル工事は一般に難度が 高いものなのか。  (2) 制限付き一般競争入札  東播磨県民局(加古川土木事務所)発注 明石公園 子どもの村遊具更新工事  ・総合評価落札方式の施工能力評価型を実施さ れているが、どのような施工能力を求めたのか。	・施工体制の確保は調査基準価格以上のもの であって、施工体制が確保できると確認でき れば満点としている。 ・地域材料の活用は完成時に確認し、不履行 であればペナルティーを与えている。また、 技術提案内容(品質管理)も実績や学術的デ ータなど担保となる資料を確認することによ り評価を行っている。  ・技術提案書の審査で、技術の実効性・有効 性について類似工事实績やNETIS(新技術 情報提供システム)の登録等を基に審査・評 価を行った結果、差がついたものである。  ・どの方式を採用するかについては、地質や トンネル工事の内容等によって個々に検討す ることとなっている。兵庫県実績としても そうだが、これまでの新温泉土木発注の トンネル工事についても技術提案型を採用 している。  ・企業の施工能力、配置予定技術者の技術 力について、工事实績や技術者の研修受講 実績等を評価した。また、地域建設業者の 育成について、県内産品の使用やICT活 用の実施の有無を評価した。 ・評価項目、配点については、事前に学 識経験者の意見を聞いた上で、決定して いる。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初の工期が短いのはなぜか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰越承認されるまでは工期が伸ばせないことから年度内の工期として契約し、県議会の繰越承認の議決日に工期を12月末まで延長した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある子ども一緒に遊べるインクルーシブ遊具に関わる工事実績や技術力は考慮したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同種工事の施工実績についての評価については、インクルーシブの施工実績がある業者はまだ少なく、特にインクルーシブということではばってはいない。</li> </ul>
(3) 制限付き一般競争入札	
北播磨県民局（加古川流域土地改良事務所）発注 加古川西部Ⅲ期 用水管附帯施設補修工事その1	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札参加申込の3者のうち、2者が辞退されて1者だけが応札となっているが、その理由は何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加時点で余力ある業者が申込を行ったが、その後入札までの期間に詳しい工事内容を確認して、手間がかかる工事であるなどの理由で辞退されたのではないかと考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約金額の増額変更と工期延長の理由は何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増額については、予算が確保できた段階で変更予定と入札図書の現場説明資料に記載していたことに基づいて変更している。</li> <li>・工期については、緊急に送水の要請があり、その間当該管工事ができなかつたため工期を延長した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約金額の増額変更はどのような基準で決まったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更内容は、空気弁を交換する箇所と空気弁の数を増やしたことによるものであり、空気弁の単価は入札金額を基にした単価を用いている。</li> </ul>
(4) 指名競争入札	
中播磨県民センター（姫路土木事務所）発注 夢前川水系 夢前川 夢前川他 緊急小規模河川工事 下流工区	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランダム係数の範囲や入札参加者等への公表はどうなっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低制限価格のランダム係数の範囲は下限値の0.99950から上限値の1.00050までとなっており、県ホームページで公表している。また、個別の案件で適用されたランダム係数については、事後に公表している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランダム係数は適正な入札制度を担保するために考えられたものだが、係数が上下することで、経済的合理性でないような契約も成立してしまう印象がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格の漏えい等の不祥事を防止するため、開札まで発注者側を含め誰も最低制限価格が分からないよう、ランダム係数を平成26年度に導入し、その後必要な見直しも行っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札金額が最低制限価格付近と予定価格付近の2グループに分かれているように見えるが、理由は分かるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あくまで推測であるが、入札参加者の積算精度は極めて高くなっており、受注意欲の高い業者はランダム係数の振れ幅を考慮しつつ最低制限価格ギリギリの金額で応札し、あまり受注意欲のない業者は予定価格付近の金額で応札したのではないかと考えられる。</li> </ul>
<p>その他：政府調達に関する苦情処理及び建設工事に係る再苦情処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の対象期間にはなかった旨、事務局から報告した。</li> </ul>	